

普及現地情報
令和8年7月14日
中部農業改良普及センター
西和賀普及サブセンター
執筆者 安部 宏美

《中部西和賀》新技術の実証ほ場の見学も りんどう巡回指導会

7月2～3日に、西和賀花卉生産組合のりんどう巡回指導会が開催され、2班で町内約45戸のりんどうほ場を相互巡回しました。

この行事は、新規栽培者を含むりんどう生産者が生育や栽培管理、病虫害の発生状況などを確認し、作業や防除技術の平準化を図るため、例年行っているものです。

はじめに関係機関や西和賀普及サブセンターの担当者が、生育状況や当面の管理、出荷に向けた準備や熱中症への注意などについて説明を行い、その後現地ほ場を巡回しました。

現地では、生育やネット上げ、除草の状況や、葉枯病やハダニ、オオタバコガなどの被害の特徴などを実物を見て確認し、追肥や薬剤散布について質問や情報交換を行う様子も見られました。

また、岩手県農業研究センターで開発された新技術「千鳥疎植栽培」を町オリジナル品種で実証しているほ場も巡回し、生育の特徴や導入する際の注意点などを確認しました。

いよいよ本格出荷を迎える西和賀りんどうへの応援を、よろしくお願いします！



(晩生品種の生育や管理を確認)



(千鳥疎植栽培の実証ほ)